

令和 2 年 3 月 19 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

広報広聴委員会委員長 内山 美穂子
外18名

議員派遣結果報告書

令和元年 9 月 26 日に決定された議員派遣について、次のとおり報告する。

記

- 1 派遣名 幕別町議会報告会and懇談会
- 2 目的 議会活動の状況及び町政の状況を町民に報告及び説明するとともに、町民の意見等を聴取し、議会の運営改善と政策提言の充実を図るため。
- 3 派遣場所 糠内コミュニティセンターほか町内 5 会場
- 4 派遣期間 令和元年11月18日、19日、20日、22日、24日（5日間）
- 5 派遣議員 全議員（19名）

開催日	開催会場	担当議員	参加人数
11月18日	糠内コミュニティセンター	寺林俊幸、中橋友子、石川康弘、小田新紀、小島智恵、若山和幸、荒貴賀、酒井はやみ、野原恵子、田口廣之	3 人
11月19日	幕別町民会館	寺林俊幸、中橋友子、小田新紀、内山美穂子、藤谷謹至、岡本眞利子、谷口和弥、千葉幹雄、小川純文、藤原孟、東口隆弘	4 人
11月20日	忠類ふれあいセンター 福寿	寺林俊幸、中橋友子、小田新紀、藤谷謹至、岡本眞利子、荒貴賀、谷口和弥、千葉幹雄、小川純文、藤原孟、東口隆弘	8 人
11月22日	札内北コミュニティセンター	寺林俊幸、中橋友子、石川康弘、内山美穂子、小島智恵、若山和幸、酒井はやみ、野原恵子、田口廣之、芳滝仁	16人

11月22日	札幌南コミュニティセンター	寺林俊幸、中橋友子、石川康弘、小島智恵、荒貴賀、酒井はやみ、野原恵子、田口廣之、谷口和弥、芳滝仁	21人
11月24日	札幌コミュニティプラザ	寺林俊幸、中橋友子、内山美穂子、藤谷謹至、岡本眞利子、谷口和弥、芳滝仁、千葉幹雄、小川純文、藤原孟、東口隆弘	17人

6 内 容 等 別添「令和元年度議会報告会and懇談会報告書」のとおり

7 そ の 他 昨年度から町内6会場とし、懇談会に重点をおいて開催している。

参加者からは、80項目の多岐にわたるご意見やご質問をいただき、今後の議会運営の参考としながら取り組んでいく必要がある。



11/18 糠内コミュニティセンター



11/19 幕別町民会館



11/20 忠類ふれあいセンター福寿



11/22 札幌北コミュニティセンター



11/22 札幌南コミュニティセンター



11/24 札幌コミュニティプラザ

令和元年度 議会報告会 and 懇談会 報告書

(11月18日, 19日, 20日, 22日, 24日開催)



(11月22日 札幌北コミュニティセンター会場)

令和 2 年 1 月
幕 別 町 議 会

－ 目 次 －

1	開催状況	1
2	会議録（概要）	1～23
	○議会運営委員会に関する事項（11件）	1
	○総務文教常任委員会に関する事項（17件）	4
	○民生常任委員会に関する事項（25件）	9
	○産業建設常任委員会に関する事項（20件）	17
	○広報広聴委員会に関する事項（7件）	22
3	参加者アンケート集計結果	24～27

1 開催状況

開催日時	会 場	参加人数（人）		
		男	女	計
11月18日（月） 午後 7 時～ 8 時28分	糠内コミュニティセンター （多目的ホール）	3	0	3
11月19日（火） 午後 7 時～ 8 時51分	幕別町民会館 （2 階講堂）	4	0	4
11月20日（水） 午後 7 時～ 8 時42分	忠類ふれあいセンター福寿 （多目的ホール）	8	0	8
11月22日（金） 午後 2 時～ 3 時59分	札内北コミュニティセンター （大集会室）	12	4	16
11月22日（金） 午後 7 時～ 8 時20分	札内南コミュニティセンター （大集会室）	16	5	21
11月24日（日） 午後 2 時～ 4 時15分	札内コミュニティプラザ （集会室）	13	4	17
合 計		56	13	69

2 会議録(概要)

【議会運営委員会】(11件)

No. 1	
発言要旨	会派制度について、会派の動きが分からない。政策集団としてどのように動いているのか。
回 答	会派ごとに研修は深めている。これまで町民に伝えていくということは考えていなかった。会派によっては、町民との懇談をしている。今後については、会派の動きが知りたいということでご意見があれば、ある程度、お示ししていくことも必要。会派制度のメリットデメリットについても、検討中である。政策集団としての力を発揮できるような会派であるように検証していく。認めてもらえるような会派になっていくようにしていく。(寺林議長)

No. 2	
発言要旨	先日、勝毎に紹介されていた「みんなのまちづくり検討会（拓政会開催）」はどのようなものだったのか。
回 答	会派の勉強会として企画したが、会派だけではなく、町民の皆さんとも一緒に考えようということで開催した。費用は会派で負担した。内容は、道内の先進的な町内会活動を紹介していただいた。(谷口議員)

No. 3	
発言要旨	首相開催の「桜を見る会」に行った町議会議員はいたか。
回 答	承知していない。(寺林議長)

No. 4	
発言要旨	長谷川岳参議員の発言（旭川空港ビルに対して「与党として支援できない」と発言したとの報道）は事実なのか。議会としてその真偽について問うてみてはどうか。
回 答	国会議員の発言に関して、地方議会が意見を述べる立場ではない。国会議員が責任を持って発言したことを、判断するのは住民の皆さん。（寺林議長）

No. 5	
発言要旨	議会図書室は、一般の人は見られるのか。
回 答	可能です。（寺林議長）

No. 6	
発言要旨	昨年から 18 歳選挙権が始まった。孫を 2 人育て、3 年前と今年、大学に送った。選挙を考える時期でもあるので関心を持って話をしている。議会として 18 歳を対象にして働きかけた「高校生（出前）講座」の感触はどうだったか。 その世代の投票率が必ずしも高くなったと言われていない。議会と連携して学校教育で授業の中で取り入れていくべきでは。
回 答	江陵高校で模擬投票や意見交換を実施し、理解が深められたと思う。（田口議員） 幕別高校では 3 年生が模擬議会をし、議場で高校生から提言をしてもらった。「社会に出るためのいい経験になった」という多くの感想があり、やってよかったと思う。今回の高校生講座は、学校の協力により授業の枠でさせてもらった。（寺林議長）

No. 7	
発言要旨	議会の在り方について。高校生への講座なども実施しているが、日曜議会、夜間議会、議場だけでなく出張議会などの計画はあるか。
回 答	夜間議会の開催については、検討している。出張議会（委員会や本会議）は、インターネット中継をしている関係上、設備がある本庁舎でしか開催はできない。（寺林議長）

No. 8	
発言要旨	インターネット中継をコミプラでやっているか聞いたけれども、やってなかった。コミプラでインターネット見れたらいいのでは。
回 答	モニターで見れるよう、議会から申し入れしたい。（寺林議長）
追 加	札内コミプラのキオスク端末で、インターネットを閲覧することはできますが、設置場所（コミュニティホール）の関係から音声の出力ができないようにしています。

No. 9	
発言要旨	議会報告の中で、開かれた議会、身近な議会、町民に密着した議会とあるが、ナイター議会は開催するのか。 日曜日や冬ではなく夏季に開催したほうが、より良いのではないか。

	時期や曜日の設定を考慮してほしい。
回 答	議会基本条例の検証結果として、ナイター議会の検討が必要であると考えた。正副議長、正副議運委員長（役員会）の中で検討している。必要であると考え、構想段階であるが、町側とも協議して3月の定例会で行っていききたい。 議会に来ていただける時間帯を考えなくてはならない。まずは興味を持っていただくことが必要だと考える。（寺林議長）

No.10	
発言要旨	議会報告会の議員の参加は公務なのかボランティアなのか。 議会の傍聴があまりにも少ない。町民のための議会になっていないのでは。あまりに淡々と。おとなしい。というか…ジョークをいいながら、傍聴して面白い議会にしないと増えないと思う。 公区長会議、議長は祝辞にきていただくが、ほかの議員も来ていただいて町民の意見を聞いてほしい。 コミバスの勉強をし、これから会を立ち上げる。コミバス利用のアンケートをとると買い物と薬の受け取りが多かった。会派でぜひ私たちの会に参加してほしい。 町でお金がないならつくるしかない。この町を豊かにするには金儲けも大事。特産品等をつくっては？ ぜひ議員の方々には、現場に降りてきていただきたい。
回 答	<u>議員の参加は、ボランティアです。</u>（中橋副議長）（※訂正） 議員、自ら顔を出し意見をいただくことが必要と思っている。 財源についても、しっかりと若者が働いて定住する環境を作りたい。 19人すべての議員が集結してみなさんのお力になりたい。 傍聴の関係であるが、本会議だけではなく、常任委員会でも傍聴できる。機会があればぜひ傍聴していただきたい。しっかりと務めていきたい。（寺林議長）
訂 正	<u>議員派遣議決を得て公務で参加しています。</u>

No.11	
発言要旨	高校生講座が開かれて、自分たちの意見を交換し、主張できる場となったのでは。すばらしいメリットである。来年度も続けていってほしい。
回 答	来年以降も続けていきたい。（千葉議会運営委員長）

【総務文教常任委員会】(17 件)

No.12	
発言要旨	NHK のスクランブル放送をなど話題になっている。幕別町では町として何台設置してどの程度 NHK に支払いしているのか。学校、近隣センターなどは契約をしているのか。
回 答	資料を持っていないので答えられないが、学校は教育委員会が教材として使っている。公民館、庁舎内などでいくつ契約しているか、後ほど調べて回答させていただく。(寺林議長)
追 加	町の予算では、公共施設（小中学校を含む）として、37 台分を予算措置しています。受信料は、395,583 円となっています。(事業所割引や小中学校の免除等があります。)

No.13	
発言要旨	大阪市は NHK の受信料を不払いにするというが、幕別町はそういう考えはあるのか。
回 答	NHK の在り方は別として、公共放送が必要か必要でないかという話からになる。利益を度外視して必要な情報を伝える点では町としては必要だと考えるべきだし、災害時でも公共放送の必要性は感じる。そこへの料金を払うのはベターではないか。(寺林議長) NHK は税金と受信料で賄われている。放送法で定められている以上、町としては払う責任は果たし、問題があることについては意見を言うことができる。住民がどう考えるかはそれぞれ自由。(中橋副議長)

No.14	
発言要旨	町内の工場視察で、「幕別本町には「クリーニング店もない。」「コンビニもない。」だから若いものが来たがらない。本町地区の活性化についての環境整備を考えてもらいたい。」と担当者から意見を聞いた。議会として町に申し入れをしてはどうか。
回 答	環境整備は、本町地区のまちづくりに結びつくもの。(寺林議長)

No.15	
発言要旨	JR 北海道、幕別駅は業務が縮小され、今後無人化していく可能性がある。駅が無人化した町は衰退していく。議員の皆さんも研究してほしい。
回 答	JR に関しては、十勝圏活性化推進期成会の中で、道・国に要請している。廃止をうたっている路線にも継続の要望を出している。駅がないということは町の大きな痛手になる。(寺林議長)

No.16	
発言要旨	芽室では、民謡の全国大会出場で町から助成金が出る。全道大会などの開催には、教育委員会が事務局を担ってくれないだろうか。
回 答	道内外の助成については、子供たち以外に助成はない。事務局の件は、要望としてお聴きします。(寺林議長)

No.17	
発言要旨	昨年 11 月 定例議会について、持ち家手当について質問されていたが、私も疑問を感じる。条例ができたときと今では、幕別町の状況は違う。今後、検討していくべきではないかと。
回 答	ご意見としてお聴きします。(寺林議長)

No.18	
発言要旨	NHK の集金員で様々な問題が出ている。住民を守るためにも条例をつくっていくのはどうか。
回 答	一つ一つの事例について把握できていないので、的確な答弁はできないが、そういった事例が出てきた場合には、確認していかなければならない。条例を制定してまで守らなければいけないかということは、研究したい。(寺林議長)

No.19	
発言要旨	市町村合併による人口減。忠類は 14% の人口減。人口減少対策はどうなっているのか。小中学校の統合の考えは？
回 答	忠類も定住対策としていろいろと取り組んでいる。学校統合については、通学時間など現実的ではない。(寺林議長)

No.20	
発言要旨	江陵高校、道立化になることに悩みをもっている。町はもとより住民は心していかないと維持は難しい。どのような経過で道立化となったのか。議会の中でどう認識しているか。
回 答	議会の<u>特別委員会</u> (※訂正) で議論をした。悩んだ結果の現状。出発は、道教委から高校の適正配置計画が出されたこと。幕別高校の入学人数が減り、一クラス 20 数名、30 人を切る状況になった。道の計画ではなくなってしまうと危機感を持った。十勝圏全体で減っていく、札内の江陵高校でも生徒を確保していくのに苦労があるという声があった。何とか町に高校を残していきたいという思いから、町も力を入れて話し合いが続く中で統合の案が出てきた。 池田、本別、足寄も少なくても学校の存続が課題。新しい道立高校ができることで他町にも影響が出てくるというのがあった。帯広からの入学者もいたので選んでもらう高校になっていかなければと思っている。 本来は北海道のお金ですべきだが町として応援して、生徒が集まってくれるような方向にもっていくべきだというのが議員の多くの意見。その結果として、町から応援の政策の骨子が出され、検討して、できる範囲の応援をしていくことになり、今年 100 人を超えて受験してくれた。議会としても見守りながら町に働きかけをしていきたい。どんな応援があるかという、クラブ活動に対する活動費や遠征費、用具の補助、進学希望者に模擬試験の受験料を応援する、資格検定の補助などを出すことにしている。(中橋副議長)
訂 正	<u>全員協議会で協議をしました。</u>

No.21	
発言要旨	札内も本町も駅前通りに人が歩いていない。70 年以上住んでいるが、シャッターが閉まっていて寂しい。駅前通りが素晴らしいところになるようによくしてほしい。 昔から、どの地域も駅前から発展したが現状は寂しい。若い人への助成制度も考えてみてほしい。
回 答	本町地域の駅前通りは、歩道の整備のほか、花壇がないから鉢に花を植えるなど商店街も工夫をしている。魚屋さんは、高齢者が買い物できると好評も。意識して商店街のものを買うなど必要。どうやって若者が集まり活性化できるか工夫が必要。明野ヶ丘公園近くにもシャクナゲなどを植えていい公園がある。整備して憩える場にするなどの提案をしていきたい。JR の待合に町民の作品が掲載されている。そういった工夫も必要。(野原議員) 昼間は歩いている人がいるが、夜は本町も札内も寂しい。商工会もいろんな取り組みをしている。はしご酒を開催し 100 名程度参加。リピーターを増やす工夫も。本町はコンビニ 1 つしかない。金融機関の代わりでもあるので若者のニーズに合った、まちづくりを提言していきたい。(寺林議長)

No.22	
発言要旨	議長に。明倫地区の農家に 1 週間農作業を手伝いに行った。農家の方からお礼を言われた。後継者はいるが自分はやめる。この地域の農家はまもなく 10 戸になると話された。議会は議決権、条例を定められるとある。民も官もなくまちづくりは全員でやるしかない。議長は 20 年後の町をどう考えているか聞きたい。町長は「お金がない。来年度予算どうするか」と話していた。一般会計 189 億。自主財源 51 億。100 億は依存財源。議長は今後の予算は増えると考えているのか、減るのではと思うが。50 億をいかに効率的に運営するか、町長にも議会にも町民にも責任がある。コミバスの件、H25 年 10 月は 1,081 万円の補助金があったが H30 年には 368 万円に。これも期待できない。今年コミバスに充てたのは 1,500 万円と大幅に増えている。駒畠古舞の乗り合いタクシーに 500 万円。バス会社には 1,700 万払っている、徹底的に知恵を絞らないと。公平にするのは大切だが、コミバスは暁地域などは無視してもらっていい。春日、新北、あかしや団地の人などを救うことが大事。野原さんが、「対策協議会のメンバーに弱者の意見を取り入れるべきだ」と言われたがほとんど同じメンバーで変わっていない。 町長に、65 歳以上の知恵も能力もある人は暇なので町政に活用したらどうかと提言した。一軒一軒ボランティアで弱者の声を聞いて 5 年後に反映するのはどうか。
回 答	基幹産業は農業だがそれだけでは成り立たない、商工業も。いろんなところと話し合ってまちづくりをしていかなければ成り立たない。いいところ、悪いところを出し合ってまちづくりをしなければという話になっている。農協、商工会青年部の若い人からの意見交換をしていただきたい。財源にもかかわる。少子化となっているが子供たちのためにも国の財政状況も見ながらまちづくりをしていかなければと思う。管内の町とも手を取っていかないといけない。 農業の後継者は出来てきているが、世界情勢の圧力も想定される。

	将来のための基幹産業、まちづくりの力になれるものにしなければと思っている。(寺林議長)
--	---

No.23	
発言要旨	新得富良野間 JR 廃線反対の決起集会が 11 月 26 日、18 時半からあるので、議会として激励電報でもうってほしい。 ＜回答不要の発言あり＞
回 答	_____

No.24	
発言要旨	大学から野球選手が来たり、トランポリンで小学生が優秀な成績を収めている。スポーツ関係でどのくらい的人数が来町したのか。 宿泊する施設はどうなっているのか、増えたら施設不足ではないか。
回 答	慶應義塾大学の野球部が合宿に来た。子供たちにもその中で指導してもらった。来年も幕別で合宿したいと監督さんは言われていた。今後の計画はまだ聞いていない。 合宿は悠湯館を使った。同時にたくさんの人に来てもらうのは難しいかもしれないが、ホテルグランヴィリオもあるのでそういう施設があることを伝えたい。(谷口産建委員長)

No.25	
発言要旨	新役場庁舎を設置するとき、町は「シンボルとして本町に設置する」と説明があった。それ以降、たまに訪れても以前と変わらず人通りが少ない。まちづくりの計画はどうなっているのか。 構想はあるのか。空き店舗対策だけなのか。
回 答	幕別駅前の千代田通の再整備をはかり、地元の商工会、町内会と植栽をしながら来てもらった人に花を楽しんでもらうなど協力して進めているところ。何とか活性化したいと努力しているが成果が見えてきていないのが実情。 地元の方が町を盛り上げようといろんな事業を進めているが、成果が見えてこない。札内でも空き店舗対策を進めているがそれも長続きしていない。ビジョンを持ちながら進めなければならない、町に伝えたい。(寺林議長)

No.26	
発言要旨	清陵高校であるが、あと 2 年で 3 年生までそろそろ。生徒数の減少が懸念されるが、2 校から 1 校になっても生徒数の確保の目処はたっているのか。何か政策はあるのか。
回 答	町としてあらゆる手段をとっていると思う。4 つのコース選択を表に出して生徒募集をしている。議会として、全員で協議していく。(東口総文委員長) 進学支援のための支援策を打ち出して、応援を行っている。選んでいただけるようになればよいと思う。(中橋副議長)

No.27	
発言要旨	新庁舎の免震構造の件で、欠陥商品を納入されていたと報道があった。メーカーが取り替えると言っていたがどうなったのか。 3階くらいの建物であれば最初からいらないと思っていた。早く交換するべき。
回 答	メーカーも認識しており、随時交換していくと連絡があったが、数が膨大のためまだ行われていない状態である。早急に交換してほしいと伝えているが、まだ連絡がきていない。要求していく。(寺林議長)
追 加	交換作業の早期着手と完了を強く求めてきたところ、令和2年2月8日～16日にかけて12本全ての取替工事を行うとの連絡があり、工事にかかる全ての費用は、全額製造会社が負担することとなっています。

No.28	
発言要旨	予算をみると、細かい事業が多い。柱となる大きな事業を数個にするべきだ。
回 答	意見として受け止めさせていただく。(寺林議長)

【民生常任委員会】(25 件)

No.29	
発言要旨	神奈川県海老名市では、ごみの有料化に反対する意見がある。幕別は以前から有料。幕別はなぜ有料なのか。有料の前は財源どうだったのか。ごみを捨てる権利があるという意見もあるがそれについてはどう考えるのか。有料化しても増えている町もあるが幕別はどうか。
回 答	ごみの量が増え、町の財政負担を考え町民負担になった。町ではごみはくりりんセンターで処理している。分別も進んで、資源ごみは無料回収。捨てる権利をどう考えるかは議論してもらう必要があるのでは。環境を考えると、食べ残しはたい肥化するなどし、家庭で処理できないものは町で処理する、できるだけ捨てないことが一番いいと思う。権利はどう考えたらいいか。捨てる権利があるとは言えないと思うが。 燃えるごみは少しずつ減ってはきている。資源回収も増えている。少しずつ分別していけばごみは減っていくと思う。(野原民生委員長) 出来るだけごみにしないで資源にすることが必要。燃やすごみの半分は生ごみ。これは燃やさないで肥料にする、家畜に活用するなどすれば、実は資源だったということもある。環境に戻していくことができればいいと思う。(中橋副議長)

No.30	
発言要旨	幼保連携認定子ども園について、以前のパブリックコメントにおいて、H31 を目途に計画しているというのが、町の回答であった。現状はどのようなになっているのか。 何が原因なのか。公表されているから町民も気にしている。やる気があるのかなのか。
回 答	様々な視察をしてきたが、幕別町はまだ進んでいないという状況。何が原因なのかということを追究しているところ。(岡本民生副委員長) 一昨年に指摘を受け、委員会も新しいメンバーになり、重点事項として取り組もうとしている。町がこれまで言ってきたことのズレを追究していこうと。今後も、町と話をし、原因を突き詰めていく。議会の立場から見ていると、教育委員会、こども課とまたがっていることもあり、なかなか進んでいない。民生常任委員会としても厳しく対峙していきたい。(千葉議員) 子ども子育て支援法がスタートして、保育の在り方が大きく変わった。この法では5年ごとに計画を作成していかなければいけない。現在、その計画を作成中で、その中で組み込んでいくと聞いている。民生常任委員会として、そこを厳しく見ていくということ。(中橋副議長)

No.31	
発言要旨	保育園の無償化により、長時間の預かりなどで保育士が大変になっている。給料も十分ではなく、大変な問題だと聞いている。同一労働同一賃金などで厳しくなっているが、時間内で仕事が終わらないという。今後どうなっていくのか。
回 答	受け皿がしっかりとしていないということで現場では大変だとは思

	われる。働く者の立場をしっかりと守っていかなければならない。人員確保も議会としても求めている。（寺林議長） 働き方改革とされているが、様々な矛盾が生じてきている。国全体として企業全体としても考えていかないと大変。（千葉議員）
--	--

No.32	
発言要旨	高齢者の事故が多くなり、免許証返納が言われているが、高齢になると道路の白線が見えづらい。白線を引き直してあげればいいのか。
回 答	安全に運転するためには、走りやすい環境をつくらなければならないということだと考える。産業建設常任委員会では、町道の整備ということを重点課題としている。研究し、政策提案をしていきたいと考えている。役場との懇談も考えていきたい。（谷口産建委員長）
追 加	産業建設常任委員会では、町道の状況について、役場土木課から説明を受けるとともに、道路管理の現状について、道路の管理業務を委託する団体と1月31日に意見交換を行う予定です。

No.33	
発言要旨	学童保育について、4人の議員さんが一般質問をしてくれ、改善点もいくつかあった。議員さんには引き続き、学童保育の充実について、一緒になって考えてもらいたい。 幕別小の3分の1の子供たちが通っている。増えている。それだけ必要性が高まっている。 いろいろな考えがあるので、一緒になって考えてほしい。 児童福祉法改正により、資格がなくてもできるようになった。帯広市では改正しないことを確認しているというが、幕別町は今後どうするのか。
回 答	新聞報道を見て、質の確保が大丈夫かと心配していた。（内山議員） 子ども子育て支援法に関わってくる。議会側としては、幕別町の子供たちが公的機関で責任を持って預かるには、「質を下げない」ということで町に求めていく。議会としてそのように臨んでいく。（中橋副議長）

No.34	
発言要旨	選挙も年齢が下がったが、免許も同様にならないか。
回 答	免許については、一つの町だけで変えることはできないが、子供たちのために考えていかなければならない。（寺林議長）

No.35	
発言要旨	過去に、敬老会で写真を撮ってくれていた。年齢の区切りで町も写真を撮ってくれるとありがたい。
回 答	写真については、ご意見のあったことを町に伝えていきたい。（寺林議長）

No.36	
発言要旨	男女共同参画社会の促進に関し、実際に女性はどうか。女性の参加をどのように支えていくのか。
回 答	幕別町の議員の女性割合は 31%ほどで、十勝管内では幕別が一番高い。理想としては半々。いろいろな諮問機関や公的なところに女性の割合が半々であることがいいことではある。多様な意見が湧き上がっているのではないかと思う。女性が出ていきづらい環境ではあった。その壁を少しずつ破ってきているが、少しずつ、そういうようになっていけばいいと思っている。(中橋副議長) 先日、全国の議長会に参加してきたが、女性の議長さんもだんだん増えている。(寺林議長) 民生常任委員会で、釧路市の男女共同参画を研修した。釧路市では条例化をしているが、男女平等条例という名称としている。各機関での女性のパーセンテージを決めている。条例の在り方を勉強して条例提案したいという話もしている。(千葉議員)

No.37	
発言要旨	広尾線のバス路線を守るために、町でどのような取組をしているのか。
回 答	バス路線に助成をしている。(寺林議長)

No.38	
発言要旨	くりりんセンターがこのままでは肥大化していく。幕別町にごみ処理場があってもいいと思う。南十勝や銀河線ブロックも入れてみるのは。
回 答	令和 9 年建設予定に向けて議論をしている。幕別独自のごみ処理施設は財政的に厳しい。各町村で持つことは財政的に厳しいという所から、このような話になっている。一番はごみを減らすこと。長く維持できるように。(寺林議長)

No.39	
発言要旨	コミバスは平成 25 年 10 月に開始されて 6 年経過。乗っている人が少ない、寂しい感じ。昨日も 1 時間 40 分乗ってみた。今日は 20 名程乗りますよと運転手さんが話していた。営利は目的にしていらないが、昨年の乗車人員の実績と、委託料はどのくらいなのか。2～3 年前は公区長会議で報告があったが最近はない。 営利を目的にしていらないからそれでいいのか分からないが、H25 年 10 月の時点では乗車人数はどういう試算だったのか。
回 答	昨年から 2 便体制になった。昨年札内では 9,705 人。一日平均 39.9 人、一便平均 5.7 人。収入は約 53 万 6,000 円。前年は、8,494 人、一日平均 34.7 人、一日平均 6.9 人。 H28 年の決算では 993 万円＋補助金 727 万円。H29 年は 1,109 万円＋補助金 555 万 6,000 円。H30 年は 1,520 万＋368 万 9,000 円。国の補助金が減って町の持ち出しが増えている状況。 当初、6 人/便を想定していた。車で移動できない人が利用するという趣旨で始まっている。(田口議員)

No.40	
発言要旨	令和元年度予算の説明を受けたのは7月9日の公区長会議の場。その中で新規事業の一つで、定住者を増やす方策、夫婦とも婚姻の年齢が34歳以下、340万円未満の新婚世帯を対象に、建設費の一部助成で上限は30万、総額150万支給するとあったが、定住策としてはどうなのかと、その規定に違和感を感じた。年齢制限などについて、審議の過程で意見が出なかったのか聞きたい。 定住者を増やす目的かと思ったが、子供を産む産まないにつながる、国の政策に基づく支援策なのか。 5組の予算だったが、実績はどれだけあるのか、なければどうしてか、議会でもチェックを。国の枠があるならそれをはみ出すくらいの町の努力が必要では。
回 答	地方創生事業として国が打ち出している子育て支援、出生率を上げるための施策。内容は町で決めたことではあるが、年齢、金額予算の中で質問は出ていなかった。若い世代に対して、という思いがあって年齢制限が設けられたと思う。言われるように若い人や新婚だけでなく、大変な人は大勢いる。 出生率引き上げ目標を達成するための国の補助事業。現在の町は出生率1.42を1.55まで上げる目標。国は2.07を目標にしている。 議会としても決算で中身が見えてくると思うので調査したい。(寺林議長)

No.41	
発言要旨	子どもの権利に関する条例に関心がある。条例ができて9年。条例があることで町は子育てしやすい町になっているのではと思う。条例があるから、医療費や修学旅行費の助成などの政策に生かされていると思っていた。だけど、10年目を迎えて、どのくらい町民に認知されているのかと。子供が意見を表明する取組がよく見えない。選挙権を得たときに意思表示をする子供たちになるのか。学校教育が大きいと思うが学校も忙しそう。幕別の子供たちは自分の意見を持っている、ちょっと違うなというようになるためにどうすればいいのか、教員の意見を聞く場があってもいいのかと。視察で権利条例を持った町に行ったことがあるのか。どんな取組をしているのか見てきてもらうのも必要では。意見を言わせる場というのはそんなにお金かけなくてもできるのでは。
回 答	幕別町は権利条例にいち早く取り組んだ町。昨年本町地域の4年生が「北公園のような公園がない」とクラスで提案した。その後、クラスだけではなく学校全体（児童会）として意見書をまとめ、町長あてにもっていった経緯があることを議会の決算委員会で紹介した。(内山議員) 小中一貫教育を地域で見守りながら進めている。(寺林議長) 議会としても注目している課題。今後の調査項目でも出ている。管外視察も検討している。(田口議員)

No.42	
発言要旨	①コミバスの問題もいろんなことを含んでいる。乗車数が少なく悲しいバスだと見送っている。どうすれば変えていけるのか。議会は、行政のチェック機関。普段どう住民の声を聞いているのか。自分の地元でなくても意見を聞いてほしい。堅苦しくなく、議員2～3人で、何人か集めてくれと言ってくればもっといい形になる。浦幌はお茶懇をしている。肩の凝らない場を作り、若い人の声を何とか聴く努力をしてほしい。 ②災害が深刻。避難所はイメージが悪い。どんな環境が作れるのか、住民と論議して検討してほしい。みんな動揺して避難所に行く。最低限敷くものや公区名を表示したプラカードなどを避難所に保管できないか。実際は弱者の救済に人が割かれ、避難所には中心になる人がいない。 ③公区制度は道内では数少なく、ほとんどは町内会。町内会の輪を大事にしていけないといけなのでは。横のつながりが弱くなっているのをどうするか、自主的にやっていけないといけなのでは。公区条例は昭和32年に制定。町内会制度に変えた方がマイナスにならないのでは。
回 答	①議員に今後のまちづくりに力を入れてほしいという要望として受け止めたい。H22年、町民から、障がい者や高齢者の交通安全の確保をしてほしいと、陳情が <u>500 筆</u> (※訂正) 届いたところからコミバスの議論が始まった。全国的にも動きがあり補助を活用した。桂町では役場に行くにもタクシーを使わないといけな。町で応援してもらえないのかという声があった。いかに活用してもらう方向にもっていくか。投資のお金が生きるように変えていく必要がある。(中橋副議長) ②防災のしおり作っているが、避難場所、備品の置き場所など、町の都合でつくっている。避難された人の目線で最小限でもいいからその施設に整備し、町民が使いやすいようにする視点が大事だと思った。日本の避難場所は貧弱と言われている。世界ではスフィア基準が提唱されている。町でも改善のために提案したい。(野原民生委員長) ③公区制度の在り方を見直す議論は出ているが、方向性は出されていない。(田口議員)
訂 正	<u>高齢者の外出の交通手段の確保を求める陳情書は、1,386 人の方の署名がありました。</u>

No.43	
発言要旨	防災関連について。水害など年々増えている。安平町でもいざ避難しようとすれば職員も人もいないというのが現実だった。マニュアルの見直し、作成基準の見直し、避難所に人がいない場合の災害対応をどう考えているか。
回 答	防災対策の見直しでは、しおりを出しているが都度、見直さないといけないと思う。議会でもそういう対応を求めていきたい。中心になる人が避難所にいない場合を想定した訓練をしているところもある。様々な状況に合わせた対応を検討しなければいけないと思うので議会でも求めていきたい。(野原民生委員長)

No.44	
発言要旨	みずほ通の跨線橋に食べたもの等を投げ捨ててある。地域の中で見た人が拾ったり警察にお願いしたりしている。環境美化にふさわしくない行動をしている住民がいて情けない。議会としても町に強く要請して、住民の生活環境をきれいにしてほしい。 カメラ設置を町に依頼したがそこまではできないとの返事があった。議会でも強く追求を。通学路の交差点に信号を。事故に巻き込まれては大変。
回 答	ごみの問題は、みずほ通だけでなくどこでもある。町民の教育から必要。実際にどうするかは公区の中でも検証し、社会教育などで啓発していく必要がある。遠回りでも解決の一步。行政に連絡をすると回収には来てくれることになっている。議会でもごみ問題は取り上げている。カメラは検討課題になると思う。(野原民生委員長) 危険交差点については各地から要望が寄せられる。公安委員会の所管なので要望を上げていく。全道で年に3機程度の設置なので簡単にはいかないが要望として承って検討する。(田口議員)

No.45	
発言要旨	子供たちも集う、人が交流できる場を作ってもらえるといい。冬になって子供たちが遊ぶ場がない。学童も満員。児童館などをつくって学童に行っていない人も遊べる場を。
回 答	学童に行っていない子供も集える場については、議会でも町に申し入れたい。(野原民生委員長)

No.46	
発言要旨	災害訓練の際、北町の近隣センターに集まった。なぜ道路(国道)を超えた場所なのか。意見を言ったが町で決まっているからと返答された。実際に災害があったときに困らないようにしてほしい。
回 答	住んでいる人の目線に立った訓練、避難場所であればならぬので改善が必要。訓練の中で気づいたことは出してもらって改善していきたい。(野原民生委員長)

No.47	
発言要旨	災害がないときの訓練は絵にかいた餅。実際おきたら、役場から札内まで来ることができない。指揮者も必要となる。細かく、こういう場合はどうするという組織を考えておく必要があると思う。
回 答	職員が計画されたところに行くのは難しいと思われる。地元の職員は地元の対応に当たると聞いている。(寺林議長)
追 加	域防災計画に基づき、早急な諸対策を行うために必要と認めるときは、災害発生地域に現地本部を設置して対応することとしています。 また、避難所の開設を円滑に行うため、避難所担当職員の配置のほか、避難所において発生することが予想される課題の内容や対処方法を示し、円滑な避難所の運営をするための避難所運営マニュアルを作成しています。

No.48	
発言要旨	近隣市町村も過疎化。10年後の学校はかなり児童数が減ることは明らか。移住政策に他町村は力を入れているが幕別は少しのんびりしている気がする。もう少し移住体験プログラムとか検討しては。子供を育てる環境もいい。とてもいいところなので呼び込む素材がある。学校をにぎやかにしていくことが町の活性化につながる。
回 答	移住定住対策について、何もしていないわけではない、札幌、東京に出向いてアピールもしている。大阪の高校生の修学旅行生の受け入れを農家でしており、来てくれた人への援助政策もある。アピール度が足りないと思うので行政側に伝えたい。(寺林議長)

No.49	
発言要旨	新聞に掲載されていたのだが、高齢者の施設で、痴呆になった方のサービス、リハビリをやっているため重宝されている。町内には似たような施設は、どのくらいあるのか。
回 答	認知症予防策はしているが、施設としては本町にはないと思われる。グループホームでは認知症予防をされていると思う。(岡本民生副委員長)
追 加	ご質問の施設は「住宅型有料老人ホーム」で、町内には2つの事業所があることを確認しました。

No.50	
発言要旨	十勝毎日新聞に公区長が私人化されると掲載されていた。事前に議会に報告はあったのか。 幕別町は公区長制度がある。この記事を見たら、「公区長は多額の報酬がなくなる。」「以前と変わらず町内会のつもりでやっている。」と様々感じ方が異なるはず。公区によって考えが分かれる。以前のように名称を公区から町内会に変えて自主的な運営を図るべきではないか。帯広では現在も町内会である。
回 答	総務文教常任委員会で町から話があった。今回は町での改正ではなく、国の法改正の関係である。総務文教常任委員会において事前の学習を行い、これからの議会にかけられることになる。(中橋副議長) これまでも公区長さんには地域の自治、防災に対してご尽力いただいている。みなさんの思いが変わってきているのも承知している。町内会のほうがやりやすいという意見もいただいている。12月議会で協議をしていく。実情も理解させてもらった。(寺林議長)

No.51	
発言要旨	議会で災害対策会議を設置するとあるが、議会として災害対策に関わっていくのか、政策提言するのか。目的を伺いたい。町に目新しい災害対策がない。いつもと変わらない防災訓練しかしていない。町民としては安心できない。 町に政策提言するくらいのことをしてほしい。もっと踏み込んでほしい。
回 答	議会側の対応として議員個々が対応するのではなく、議会の災害対策本部で議員間の情報を共有することとなる。町の災害対策本部に入

	るのではなく、別組織で対策本部を設ける。 政策の提案は予算や防災に対して出されている。地域の実情も鑑み、議会として町を動かしていくべきだと考えている。(寺林議長)
--	---

No.52	
発言要旨	大雨とか停電に対する防災対策であるが、本州では高齢者等の避難誘導をしていた。今までは私は町に対して防災無線を配布して各家庭に配布するように要望してきたが実現されていない。
回 答	本町は三極化しており防災の情報が入りにくいこともある。今後、基地局 2 つを建て、防災無線を各家庭に 1 台配布する予定である。令和 2 年度からの整備を予定している。町として、ラジオ型のものか防災無線だけが入るものか等、検討段階である。(岡本民生副委員長)

No.53	
発言要旨	老人クラブの会長やっている。独居老人の声かけを行っている。町内会でできないことはやっていこう。という姿勢である。
回 答	そのような取組をしっかりと、受け伝えたい。(寺林議長)

—	東口隆弘議員
発言要旨	忠類では、防災無線が続いているが、町内全域で防災行政無線を整備し、戸別受信機を希望世帯に配置する計画がある。 忠類地域の防災無線は、いろいろな情報を地域に限り流している。亡くなられた方の情報も。 今後の忠類地域の放送の在り方・ご要望をお聞かせ願いたい。
回 答	忠類はこまめに放送してくれているから申し分ないぐらい。 今まで通りをお願いしたいといっても、その声が届くことがないのか。災害や被害が出るような危険なことや、亡くなられた方の周知などはしてもらいたい。役場行事関係の情報などもしてもらいたい。できれば今までどおり。 先般の公区長会議でも話題になった。今は農協からの情報も入る。農家からしたら重要な情報。要望が出ていた。農村だと新聞配達が翌日。お悔やみ情報はぜひ入れてもらいたい。 最大限、そういったことが組み込まれていくように議会としても。地域に限った情報が、地域を限定して流すことができればいい。 お悔やみ情報や農協情報等は、町からの情報ではない。細かい話になるので今後詰めていく。機能的には、ある程度の地域限定した情報発信は可能。忠類では文化なので、なかなか変えづらい。

【産業建設常任委員会】(20 件)

No.54	
発言要旨	美川 3 号線、迂回路を抜けた先に道路標識（カントリーサイン？）がない。
回 答	すべての市町村境界の道路に看板設置は難しい。（寺林議長）

No.55	
発言要旨	糠内に一つコンビニがあればと思う。スタンドと郵便局しかない。生活、物流のコミュニティとしてあれば。交通と生活の要所としてまちづくり計画に盛り込めないか。
回 答	農協の店舗がなくなり、その後の店も利用が進まず撤退した。生活を守る基盤として糠内に店舗が必要だと、コンビニに打診していたが受けてもらえなかったようである。（寺林議議長） 住民が欲しい気持ちはわかるが、商売となると成り立つかどうか。行政、議会では対応できるものでもないのではと。本町でも店が少なくなっていて厳しいと思う。（若山産建副委員長）

No.56	
発言要旨	幕別から忠類まで 30～40 分の道中に店が何もない。豊頃から入ってくる道にもない。コンビニがあれば助かる。高齢者も多く免許を返納すれば、外出は乗り合いで幕別まで出なければいけない。ちょっとした店でもあればと思う。
回 答	まちづくりへの要望として伺っておきたい。（寺林議長）

No.57	
発言要旨	参議院選挙で、高速道路の上限を 2,000 円にとどこかの政党が政策を出していた。実現までもって行って欲しい。札幌に半分の値段で行ける。国に要請してほしい。昔言われていた、帯広空港から池田までの高速道路は実現するのか。
回 答	池田への道路については、10 年以上前に報道があったがそれ以降話も出ていないのでは。高速道路は無料がいいが、道東道だけでなく全国的な問題。（若山産建副委員長） 議会として国に陳情するのは、住民から意見が出てそれをよしとした場合。そういう思いがあれば住民から陳情する権利はあるので使って欲しい。公共交通機関は安価で便利になるのが一番だが、国の政策が大きいので、選挙で選択してもらえない。議会としても考えさせていただきたい。（中橋副議長）

No.58	
発言要旨	パークプラザを町が委託しているかと思うが、議会の方で、収支を把握しているのか。また、検証はしているのか。 購入したカラオケの機器の金額が納得できない。見積もり合わせなどしないと。特定な業者が続いている。 意見を言っているが、知らないうちに随意契約をされている。議会としても注視してもらいたい。

回 答	建設した際には、商工会が運営することになっている。基本的には物品の購入も含めて行われている。補助金を出している団体なので、町が意見を言えないということではない。契約の在り方についても、町民の方が理解できないということであれば、そういった意見を伝えていく。(中橋副議長) 町は整備費の補助金として支出。議会としては、運営管理の詳細については把握していない。議会としてもしっかり見ていきたい。行政側に意見を伝える。(寺林議長)
------------	---

No.59	
発言要旨	十勝大橋と白鳥大橋の間に全く橋がない。間に1本橋があれば。その他、右折信号や二車線化、橋の増設ができないかと。
回 答	道路の二車線化、橋梁化について、要望化している箇所もある。実情は理解している。難しいが、ご意見として承っております。(寺林議長)

No.60	
発言要旨	幕別にはコンビニが少ない。小さな市街地であっても2つぐらいあるが幕別では。
回 答	相川のコンビニについては、その後の利活用については、個人の物件なので分からない。(小川議員)

No.61	
発言要旨	ナウマン公園について、簡易トイレを設置してもらったが、真夏は暑いし、利用者が多くて大変。休日の利用者を考えると、早急にきちんとしたトイレの設置を望みたい。
回 答	子供たちが一番大事だと思っている。町の方に伝える。(寺林議長)

No.62	
発言要旨	入湯税が一般財源に組み込まれているように見えるが、幕別は？
回 答	入湯税は観光振興に充てている。(役場職員)

No.63	
発言要旨	忠類から大樹までの国道が1本道しかない。町道はないのか？
回 答	他の道はある。広尾までは236号線しかないので、高規格道路などについて国に求めている。(寺林議長)

No.64	
発言要旨	「どんとこいまつり」が他の自治体と相談して、イベントが重ならないようにできないのか。
回 答	この時期は各地でイベントが開催されている。それぞれ独自の実行委員会の中で決めている。地元の中で、この日が最適と考えて決められている。(寺林議長)

No.65	
発言要旨	第6期総合計画3か年事業計画の中で、フクハラからみずほにつながる道の整備事業、令和3年にすると聞いたが、計画通りに進んでいるか再確認を。
回 答	10年前くらいから上げられている要望。東西の道路は当初の予定ではすでに終わっているはず。令和3年となったが1年でも早くと公区から要望も上がっている。議会からも要望したい。(中橋副議長)

No.66	
発言要旨	除雪の問題。家の前は通学路になっているが、5センチ以上降ると子供が通れるよう歩道を先に除雪している。自分の家と隣は歩道の雪をよけているが町営住宅と教員住宅の前の歩道は除雪されていない。2、3年前に苦情を述べた。担当者が来てくれた。苦労してよけたところに除雪車が雪を置いていった。植栽のところには雪を置くことになっている。事故が起こらないようにと思って道幅いっぱいによけているのに車が1、2台通れるくらいしか開けていけないことを伝えた。生活者の立場に立って除雪するように建設部に強く言ってほしい。
回 答	除雪した後に除雪車が雪を置いていくという問題は多くの人を感じている。町に伝えたいと思う。(谷口産建委員長)

No.67	
発言要旨	地域内に舗装されていない道がある、理由はあるのか。
回 答	現場に行くと、通り全部が舗装されていない。昭和40年代、境界の木を外して道路をつけた。抜いたのは住民。計画にも入っていないので改善してほしいという声があったので伝えているところ。(中橋副議長)

No.68	
発言要旨	公園のトイレが冬に使えないのが困るが。
回 答	要望として承りたい。(田口議員)

No.69	
発言要旨	安倍内閣が、農業に不利益なことを受け入れている。議会として町、国に対してどういう考えを持っているのか。
回 答	幕別町として農業は基幹産業であり、守っていかなければいけない。様々な形で、福祉、サービス業に対しても影響が出る。議会に対して様々な陳情が提出されており、関係省庁に意見書を提出している。支援策をきちんと取り組んでいただきたいと要請をしている。6月の定例議会の「日米貿易協定交渉から日本を守る意見書」を全議員賛成で関係大臣に送っている。(寺林議長)

No.70	
発言要旨	株式会社 忠類振興公社の件であるが、ナウマン温泉ホテルアルコはH23から6年、赤字経営であった。債務超過と新聞報道されていた。H28に議会の中で、検討されてきたと思うが指定管理費1,300万円を

	3,000 万にして、5 ヵ年計画とした。忠類総合支所所長から 33 年度以降もアンビックスが続けていきたいと聞いた。町議会の方、忠類住民の方はどう考える。22～23 人を雇用しているため、雇用者のためにも早く結論を出すべきだ。指定管理費に加え、H29 年 8 月にホテルのボイラーの大規模改修、H29 年 8 月に客室部屋の改修、H31 年 6 月に配水管の老朽化に費用を要し、3 年半で合計 2 億 1,600 万円かかっている。施設が老朽化していることもあり今後も多額の費用がかかる。今後も投資していくのか。新得町は民営化している。今後、民営化しないのか、指定管理を続けるのか。株式会社といっているのに株主からは一銭もでていない。町費の無駄。いかにくいとめるかだと考えるが。 33 年以降はどうするのか聞いている。 老朽化で施設は産業廃棄物同然。今後経費がかかってくるのにそれをアンビックスって会社は 29 年に指定管理してから 2 ヶ月もたたないうちにお風呂の修理もして、莫大にお金がかかっている。 早めに議論しないとイケない、またお金がかかる。民営化が必要である。 これ以上に町税を投入しないでほしい。
回 答	指定管理が必要と考え、議会として認めた。施設の管理については、指定管理者として責任を持たないとイケない。 町から何も聞いていないので、その時期に判断していく。 議員も利用して足を運んで、経過を見ている。しっかりと検討している。 意見を受け止めさせていただく。(寺林議長)

No.71	
発言要旨	ナウマン温泉アルコの宿泊料金がなくて宿泊を断念した。近隣に安い温泉施設はたくさんある。あの価格ではお客が来ないのではないかな。あかしや団地に住んでいるが夏の猛暑で生活するのが大変だった。カラオケ施設やキャンプ場があれば、発散することができたのだが。空き店舗を活用して、娯楽施設ができないのか。
回 答	どこのホテルも価格が上がってきている。ナウマン温泉アルコも昔からみると料金が高くなってきている。人件費等もかかっており、たくさんの人に利用していただきたいが、要望として受け止める。(寺林議長) 娯楽施設の件は要望として受け止めたい。(中橋副議長)

No.72	
発言要旨	「ととろ一ど」に道内 1 組、道外 1 組の来客を案内した。近距離で鮭の遡上を見ることができ非常に感動していた。しかし、周りに施設もなく、今まで全く「ととろ一ど」の存在を知られていなかった。もっと周知を図るべきである。 帯広から自転車でツーリングする人が朝早くに行っても橋が渡れないと言っていた。
回 答	大切な観光資源の 1 つである。しっかりと検討して、申し入れしていきたい。橋の件は知らなかった。自動車は通れなくなっているはず。確認したい。(谷口産建委員長)

追 加	「ととろ一ど」付近（幕別側）と千代田堰堤付近（池田側）にある管理用の橋は、夏期間（４下旬～１１月）の９時～１６時頃まで、「ととろ一ど」管理人が鍵の開閉を行い、歩行者・自転車は通行が可能となっています。河川増水による警報等があった場合は、通行できません。
------------	--

No.73	
発言要旨	魚道については管理用の橋、運搬用の橋がある。一般の交通については認めていない。池田町と幕別町が交流して、公道にすればよい。「ととろ一ど」は、幕別から行くと引き返さなくてはいけない。とおりが抜けできない。池田町は千代田公園撤去し整備しているが、幕別のほうには道立公園の入り口がない。
回 答	貴重な意見として今後に結びつけたい。（寺林議長）

【広報広聴委員会】(7件)

No.74	
発言要旨	地元の議会報告会の参加人数が少ないのは恥ずかしいが、開催時期が昨年と変わり地域の人は忘れているのかも。
回 答	昨年は8月末に開催。日程によって参加者も変わるのではということとで今年はこの時期に開催した。(寺林議長)

No.75	
発言要旨	帯広市議会の意見交換会のお知らせは、新聞の一面や生活掲示板に載っていた。幕別は載っていない。たくさんの席が用意されていたが参加者はどのくらい予定されていたのか。
回 答	新聞に告知を載せていただくようお願いし、勝毎にも載った。コミセン、病院、学校にポスターなどで掲示はしているが、いろんなメディアを使って告知する必要があると思う。昨年の糠内での参加者数8名。例年10数名の参加で、その規模を想定した。マイクを使わないよう会場設営した。(寺林議長)

No.76	
発言要旨	議場 DE コンサートに出演する方はどういった経緯なのか。
回 答	新庁舎ができて、チロット音楽祭に来られたメンバーの方が、ボランティアで来てくれていた。(内山広報委員長)

No.77	
発言要旨	議会報告会は、これまで何名ぐらい参加されていますか。 なぜ参加者が少ないのか、どのように考えますか。 地域住民が参加する気持ちが前提。住民自治ということでは、女性も参加しなければいけない。地域の問題である。
回 答	糠内会場2名、幕別会場4名。私たちにも責任はあるのかと。昨年度から懇談会という場を設けさせていただいているが、この方法がどうなのかということを検証中。改選期ということで、新たに考えてきたところだが、昨年通りで臨んでいる。具体的には議員一人ひとりがいろいろな思いがあるかと思うが、何ともしがたい。今後も昼間や日曜日の開催も計画している。すべての日程が終了してからあらためて検討していく。(寺林議長) 段々と参加者が少なくなっているという現状がある。皆さんが集まっているところに我々が出向くということも考えながら、また、住民自治ということの視点にも立ちながら考えていかなければいけないと考える。(中橋副議長)

No.78	
発言要旨	憲法の「地方自治の本旨」として、住民自治と団体自治の二つの要素からなっている。地域に責任を取らなければいけないのは、地域住民自ら。行政はあくまでも仲介役で住民が自ら参加すべきと考える。また、女性が参加するようになっていかなければいけないが、どう考えていくか。

回 答	仰せのとおり。無関心・行政に任せている。地域が安定しているから行政に任せているという見方もある。女性の参加については、数少ないが、声を掛けさせていただいている。この時間帯が女性にとって参加しやすい時間かどうかについて考えていかなければならない。 特効薬はないが、我々議員が地道に活動していくしかないと考えている。(東口総文委員長) 議会報告会という名称が硬いかもしれない。議員全員で、いかに住民の方が気軽に参加できるようにするかということを議論してきた。農作業が忙しくない時期など、いつが良いか試行錯誤の最中ということである。防災無線や広報で周知はできているが、気軽に参加してもらえるように考えていかなければいけない。(藤谷議員)
------------	--

No.79	
発言要旨	議会 DE コンサートの出演者について、住民から要望は受けないのか。
回 答	事業の趣旨が、議場を広く知ってもらいたいということ。(寺林議長)

No.80	
発言要旨	これからを支える 40 歳代、50 歳代の人を集めて今日と同じような、まちづくりの話をしてほしい。そのために自分も力になりたい。
回 答	同様の意見を他会場でもいただいている。集まっているところに議員が出かけて話を聞くのも大事と言われている。受け止めて参考にした。い。(寺林議長)

3 参加者アンケート 集計結果

参加者数	69
------	----

[地区別参加者数]

開催日時	開催場所	参加者数（傍聴除く）			
		一般	職員	他	計
R1.11.18（月） 19:00～20:28	糠内地区（糠内コミュニティセンター）	2	1	0	3
R1.11.19（火） 19:00～20:51	本町地区（町民会館）	4	0	0	4
R1.11.20（水） 19:00～20:42	忠類地区（ふれあいセンター福寿）	4	4	0	8
R1.11.22（金） 14:00～15:59	札内地区（札内北コミュニティセンター）	16	0	0	16
R1.11.22（金） 19:00～20:20	札内地区（札内南コミュニティセンター）	21	0	0	21
R1.11.24（日） 14:00～16:15	札内地区（札内コミュニティプラザ）	17	0	0	17
計		64	5	0	69

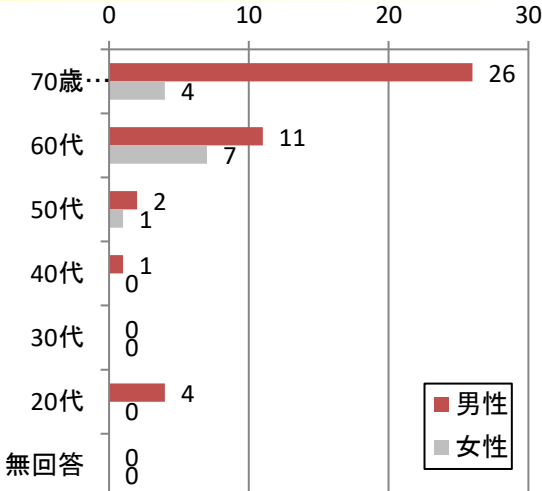
アンケート回答数	56
----------	----

（回答率 81.2 %）

問1・問2 あなたの年齢・性別は？

（人、％）

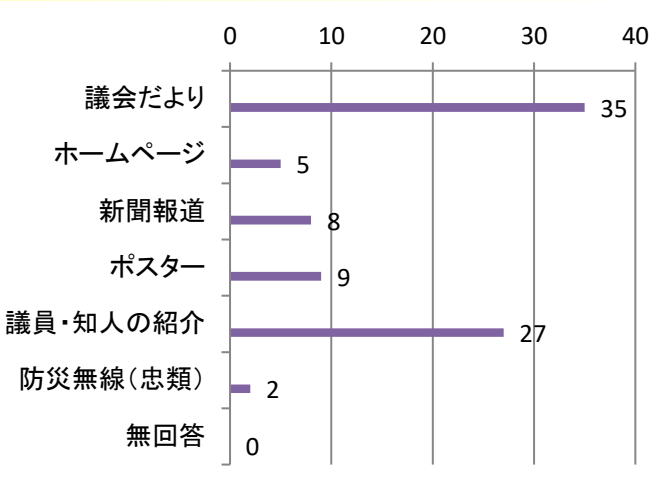
年齢	男性	女性	計	割合
70歳以上	26	4	30	53.6
60代	11	7	18	32.1
50代	2	1	3	5.4
40代	1	0	1	1.8
30代	0	0	0	0.0
20代	4	0	4	7.1
無回答	0	0	0	0.0
計	44	12	56	100.0



問3 議会報告会and懇談会の開催は何で知りましたか？

※ 複数回答あり （件、％）

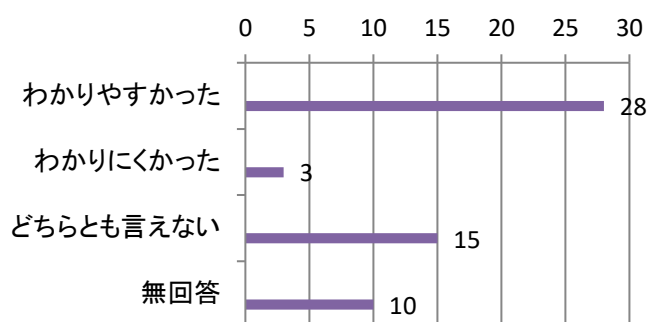
項目	回答数	割合
議会だより	35	40.7
ホームページ	5	5.8
新聞報道	8	9.3
ポスター	9	10.5
議員・知人の紹介	27	31.4
防災無線（忠類）	2	2.3
無回答	0	0.0
計	86	100.0



問4 報告・説明の内容はどうでしたか？

(件、%)

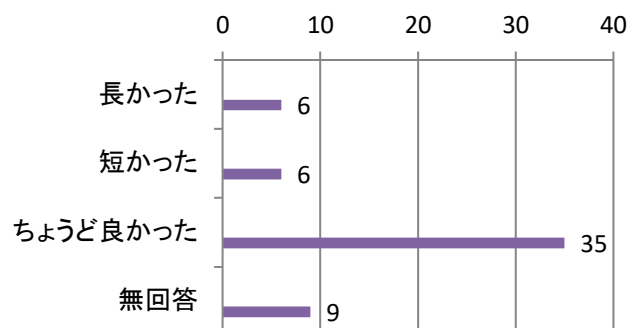
項目	回答数	割合
わかりやすかった	28	50.0
わかりにくかった	3	5.4
どちらとも言えない	15	26.8
無回答	10	17.9
計	56	100.0



問5 議会報告会and懇談会の時間はどうでしたか？

(件、%)

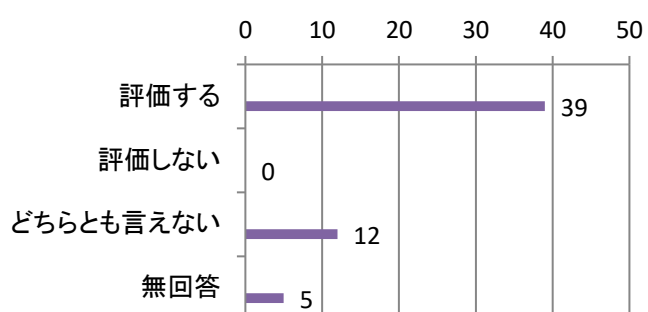
項目	回答数	割合
長かった	6	10.7
短かった	6	10.7
ちょうど良かった	35	62.5
無回答	9	16.1
計	56	100.0



問6 今回の議会報告会and懇談会を評価しますか？

(件、%)

項目	回答数	割合
評価する	39	69.6
評価しない	0	0.0
どちらとも言えない	12	21.4
無回答	5	8.9
計	56	100.0

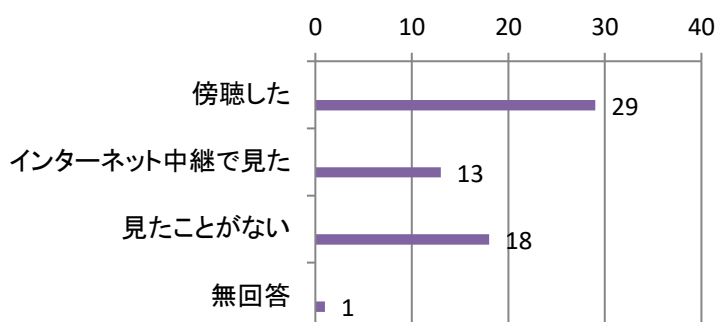


問7 町議会の本会議をご覧になったことはありますか？

※ 複数回答あり

(件、%)

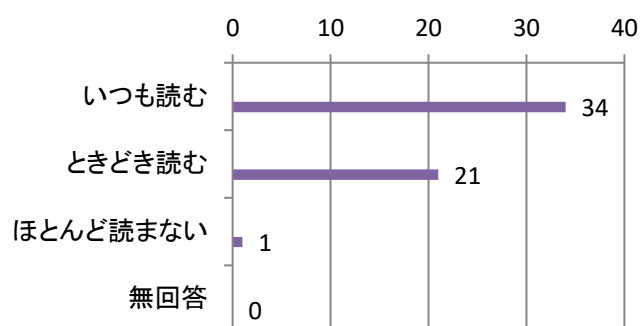
項目	回答数	割合
傍聴した	29	47.5
インターネット中継で見た	13	21.3
見たことがない	18	29.5
無回答	1	1.6
計	61	100.0



問8 「まくべつ議会だより」を読んでいますか？

(件、%)

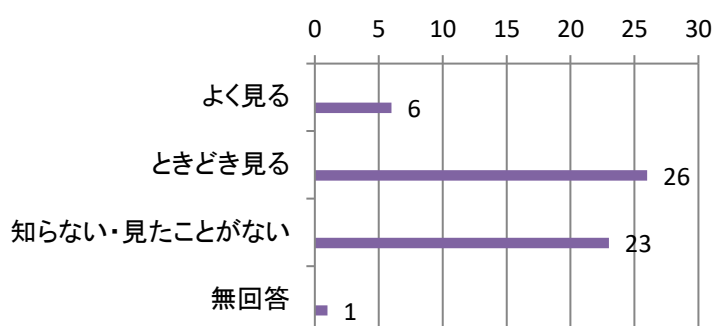
項目	回答数	割合
いつも読む	34	60.7
ときどき読む	21	37.5
ほとんど読まない	1	1.8
無回答	0	0.0
計	56	100.0



問9 町議会のホームページをご覧になったことはありますか？

(件、%)

項目	回答数	割合
よく見る	6	10.7
ときどき見る	26	46.4
知らない・見たことがない	23	41.1
無回答	1	1.8
計	56	100.0

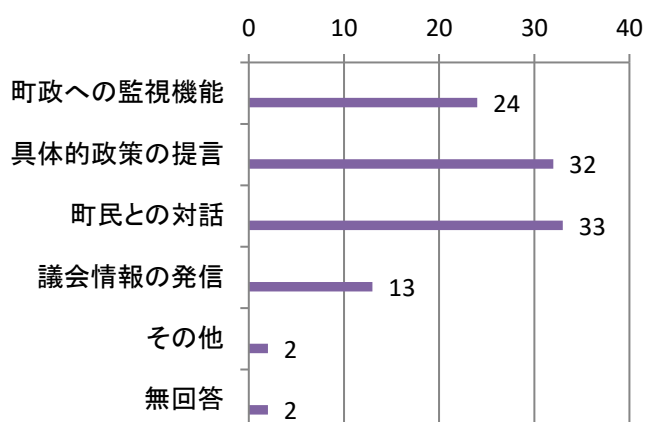


問10 町議会議員に期待することはなんですか？

※ 複数回答あり

(件、%)

項目	回答数	割合
町政への監視機能	24	22.6
具体的政策の提言	32	30.2
町民との対話	33	31.1
議会情報の発信	13	12.3
その他	2	1.9
無回答	2	1.9
計	106	100.0



問11 最後に、本日のご感想や町議会へのご意見・ご要望をお聞かせください。

※ 記載していただいた文面のとおり記載しています。
 ※ 記載要旨により、大きく区分しております。

1. 町議会への意見、要望(10件)

①	会派制度を活かして、会派ごとに年のテーマを決めて存在感を高めてほしい。(幕別)
②	要望は文脈で表すことはできません。(忠類)
③	たまには、冗談を言って笑いのある議会にすべき。そうしたら、多くの人から声が出ると思う。(杵内北)
④	これからもよろしくお願いします。議会基本条例どおり議員さんがやったら、ストレス病になります。もっと軟かにどうですか。(杵内北)
⑤	前回要請したことについて、何ら進展が見られない項目が多い。早期解決に向けて、力強く要請していただきたい。(杵内南)
⑥	よろしくお願いします。(杵内南)
⑦	人口減少に向かう中、学校・町政等の対応と、もっと移住促進に取り組んでほしい。学校を核とした地域づくりに取り組んでほしい。(杵内南)

⑧	議員さんも少ない人数の中で広い行政範囲は減るわけではなく、大変とは思いますが、高齢化、人口減の中インフラ整備等よろしくお願いします。（札内南）
⑨	議会だより等で町議の方々皆様方はそれぞれご活躍されていて、幕別町はとても良い町であると思っています。（札内）
⑩	多方面から町に対しての意見が出されてよかったと思います。議会活動報告中、高校生出前講座、高校生講座が開かれたことは、大変有意義なことだと思います。来年もぜひ続けて取り組んでほしいし、若者の意見を多く取り組んでほしい。（札内）

2. 議会報告会and懇談会に関する意見、要望(16件)

①	もっと参加者がいたほうがいい。（糠内）
②	参加者に見合った会場の広さ。（糠内）
③	参加者に見合った時間設定（参加者が多ければ1時間程度時間延長など）（幕別）
④	大変おもしろかった。（忠類）
⑤	参加者一人ひとりの発言が少なかったと感じた（忠類）
⑥	機会があれば次回も出席します。（札内北）
⑦	議員さんの欠席が多い？（札内北）
⑧	初めて参加させていただきました。私自身勉強になりました。ありがとうございます。（札内北）
⑨	若い人の声を聞く、本当に必要です。（札内北）
⑩	室内が寒い。（札内南）
⑪	通学路の除雪は、児童の通学前の6:30頃までに完了するように担当係へ通知願います。（札内南）
⑫	質疑応答と懇談会と同じような内容ですので、前者に統一し、テーブル配置など工夫しざっくりばらんな感じで話せるようにしても良い。（札内南）
⑬	初めての参加で、大変貴重なお話が聞けました。ありがとうございました。（札内）
⑭	いろいろな意見を聴くことができ、よかったです。いつもの会場とは異なり懇談しやすいテーブルセッティングでした。ナウマン温泉の件（同じ人がいつまでも話し続ける）意見をまとめてわかりやすく発言して欲しいですね。若者の発言はよいが、まとめてもらいたい。防災の件は、みんなの心配事です。早急に手当てを具体化してほしいです。（札内）
⑮	もう少し真剣に町政に取り組んで頂きたい。形式的な報告会になっているし、来年度予算概算要求やることは、議会議員は事前に聞くべきでないか。（札内）
⑯	特殊な質問者のために時間が長すぎたので、質問が多数の場合は「質問書」を事前に受け付けてはどうかと思いました。（札内）